

# 理事長 辻 淳子先生(前大阪市議長)のFB 特集

# 100人のNEWS

No. 35

NPO法人教育再生地方議員百人と市民の会

理事長 大阪市議員 辻 淳子

【発行・編集責任者】

事務局長 増木重夫

大阪府吹田市古江台

2-10-13

TEL 090-3710-4815

FAX 06-6835-0974

<http://www1.ocn.ne.jp/~h100prs/>

## 松井知事、橋下市長に感謝！

12/7

の日、西成区萩之茶屋地区の各団体代表者と陳情を行いました。今、西成を変えようと西成特区が始まっています。地域もこれまでの

長い期間、色々努力を重ねてきました。府警の力を借りるしかありません。望せいの撲滅、医療的ケアなどを要望しました。松井知事、橋下市長からは全力で取り組み、目に見えてありりん地区が変わったとわかるように取り組むと本当に嬉しい返事をいただきました！

私が大阪維新の会に入ったのは、このグループなら西成区が変われると思ったからです。松井知事、橋下市長はリップサービスでなく本当に実行する方達です。西成区民として、心から嬉しく思います。

西成から望せいの撲滅をするという事は、〇〇組、西成営業所を潰すと言っています。

「松井知事、橋下市長の骨を拾う会」を作らないといけない！ 編集者

## 「暗闇に行く」 10/30

「暗闇に行く」10/26産経夕刊 わかりにくいのが橋下市長の歩く姿。暗闇に現れた日本維新の会、堺で惨敗を喫したが、なお社会を変える光だとも言える。大阪都が形になれば、

日本社会の新しい仕組みにはなる。ここで踏みこたえられれば次のステップはみえる。

日暮れ坂 渡哲也  
作詞：水木かおる 作曲：遠藤実

何んのためにやすらぎに背をむけて  
何んのためにひとり行く 日暮れ坂  
ほこりによごれた上着を肩に  
出逢いと別れ 今日もかさねる  
ふりむいたら なにもかもくずれ去る  
ふりむかずにひとり行く 日暮れ坂  
夢は遠く傷いてたおれども  
夢の重さ なげくまい 日暮れ坂

ネオンの灯りは はなやかだけに  
吹きすぎてゆく 風は冷たい  
風の中でひらく花 枯れる花  
風に吹かれひとり行く 日暮れ坂  
かがやき忘れた 都会の早よ  
ささくれたった 人の心よ

遠い道は 呼ぶものはなご  
遠い道を ひろり行く 日暮れ坂  
(橋下市長に 編集者)

## 区役所前の花壇ではヒマワリが 11/14

本日は一時半からの時まで、西成区特区構想部会と西成区政会議に出席しました。こんなに寒いというのに区役所前の花壇ではヒマワリが咲いているのです。

臣永区長が故郷、徳島県から種を取り寄せてくださり、時いたのが遅かったのですが、この寒風の中、力強く咲いている姿は頼もしいです。

西成区は、人は親切、大阪フィルハーモニーやセリソ大阪の練習グラウンドがあり、普通の街ですが、一部ありん地域があることで、ひどい言われ方をされて、悔しい思いをしています。西成区特区構想で、西成区の課題解決へ、大きく前進



したいです。

このひまわり、天然でしょうか真性でしょうか。いすれにしてもツワモノです。 編集者

## 真田山陸軍墓地秋季慰霊祭 10/27

心配していた雨も上がり、真田山陸軍墓地秋季慰霊祭に出席しました。昨年、議長の時、お声がけいただいたの二度目の出席です。それまで真田山に陸軍墓地があることを知りませんでした。ここには西南の役、日露戦争から大東亜戦争まで8000人もの方々が眠って居られます。遺族会の方、自衛隊の方々お集まりの中、24人の僧の読経に包まれ慰霊の想いと日本を護ってくださいよう祈りました。

## 深い考えから出る言葉 9/16

深い考えから出る言葉、心に響きました。私たちは、素晴らしい先輩を持っています。

【今日の一言】  
遠い南の島に、日本の歌を歌う老人がいた。  
「あそこをみんな死んでいったんだ...」  
沖に浮かぶ島を指差しながら、老人はつぶやいた。太平洋戦争のとき、その島には日本軍が進駐し陣地が作られた。  
老人は村の若者達と共にその作業に参加した。日本兵とは仲良くなって、日本の歌を一緒に歌ったりしたという。  
やがて戦況は日本に不利となり、いつ米軍が上陸してもおかしくない状況になった。仲間達と話

し合った彼は代表数人と共に日本の守備隊長のもとを訪れた。自分達も一緒に戦わせて欲しい、と言った。  
それを聞き隊長は激高し叫んだという。「帝国軍人が、貴様ら土人と一緒に戦えるか！」日本人は仲間だと思っていたのに……みせかけだったのか。裏切られた想いで、みな悔し涙を流した。

船に乗って島を去る日 日本兵は誰一人見送りに来ない。村の若者達は、悄然と船に乗り込んだ。しかし船が島を離れた瞬間、日本兵全員が浜に走り出てきた。そして一緒に歌った日本の歌を歌いながら、手を振って彼らを見送った。先頭には笑顔で手を振るあの隊長が。

その瞬間、彼は悟ったという。あの言葉は、自分達を救うためのものだったのだと……。『出処不明』  
魂と絆  
いつもありがとう。今日もしっかりやっていますましようね。 感謝

## 私の8月15日 8/16

8月15日地元での精霊流しのお手伝いです。今は埋め立てて高速道路ですが十三間堀川だった頃から行われています。高齢の方だけではなく若い方も多く来られて幼い子供さんもモミジの様な手を合わせています。

夙は大坂護国神社の英霊みたま祭に出席。維新の会から多くの議員が出席していました。



私の執務デスク

撮影日時不明

PCのモニターと電話の間に注目！！